

令和4年6月15日

令和4年度 第1回 学校運営協議会

<運営協議会委員>

名 前	職 名
松 宮 新 吾	追手門学院大学教授
河原林 昌 樹	弁護士
橘 朋 伸	門真市立第二中学校長
三 村 泰 久	門真市立脇田小学校長
高 山 拓 也	門真市教育委員会
野村 洋二郎	門真なみはや高校PTA会長

<事務局>

瓜 生 彩 子	教頭	新 井 健太郎	生徒指導部長
久 森 雅 代	事務長	山木 菜 美	生徒会指導主任
宮 蘭 賢 二	首席・総務部長	黒 田 いつみ	保健部長
山 村 裕 子	首席	小 田 悟	3学年主任
加 藤 勝 哉	教務部長	山 田 浩 二	2学年主任
野 村 明日香	進路部長	金 秀 好	1学年主任

<開催日時> 令和4年6月15日 15時30分～16時30分

<内容>

○学校経営計画について（第1号議案）

（校長より詳しい説明）

- ・「確かな学力の育成」における観点別評価方法の確立においては、校内研修で確認する
- ・1人1台端末においては教員用の端末の整備にも重点をおく
- ・「進路実現の支援」においては進学はもちろん、多様な希望を支援する

➡（第1号議案） 承認

○第1回授業アンケートについて（報告事項）

- ・質問項目について教頭より説明

○教科書採択について（報告事項）

- ・選定中の教科書を閲覧

○スクール・ミッションについて（報告事項）

- ・スクール・ミッションについて次回ご意見をいただくことを校長より説明

○ 各学年、分掌より (報告事項)

- ・ (1年) 入学して2か月がたち、生徒たちは学校生活に慣れてきた。これからも学校が、第一で頑張ってもらいたい。
- ・ (2年) 行事については、フォトコンテスト、動画コンテンツ等を行い積極的に頑張っている。
- ・ (3年) 最高学年としての責任感も出てきたようである。3年生にとって、やっと、遠足、体育祭が予定通りに行うことができ、良いスタートができた。今後は、進路実現に向けて頑張ってもらいたい。
- ・ (体育祭) 今年は、久しぶりに体育祭を6月に開催することができ、中心学年である3年生にとっても良かった。振り返りアンケートでは、90パーセントの生徒が楽しかった、85パーセントの生徒が頑張った、80パーセントの生徒が積極的に参加できたと回答した。

質疑応答

Q:生徒一人あたり1台端末になったが、実際授業でどのように活用しているのか。休校の際のオンライン授業で活用したとのことだが、通常の状態になった時には、どのように活用するのか。

A:小テストは、すぐに採点できるようになった。生徒の意見をすぐに端末に入力し、パワーポイント等に映し出すことにより、意見を共有することができるようになった。アンケート調査業務が効率化できるようになった。課題については、ノートにとっていたものを写真で写せるようになった。スライドに落とし込み、画像をパワーポイントで発表にもっていける。今後は、数学、英語等教科にあったもので活用していく。

Q:入試の倍率が、1.18倍と人気がある。総合学科の魅力があるのか。

A:中学生の進路希望調査では、当初は、(1.18よりも)高い数字であった。大阪府全体では、私学に人気があり、定員割れの学校が増えているが、本校は、「行きたい学校」と思われているようである。

Q:観点別評価で先生の多忙感はどうか。

A:教員同士で観点別について、よく話をしている。端末の使用により、仕事が増えたというよりも、授業の改善につながっており、役立っていると思う。(成績評価においては)教務の負担は増えているかもしれない。

Q:体育祭は全学年、同じ日に実施しているのか。クラス対抗で優勝とか決めるの

A:全学年、同じ日に実施している。3つの団に分かれて、各団で応援団長を決めて、応援合戦も行い、最後に総合優勝を決める。

いただいた意見

- ・大学生も入学時点でパソコンを使い慣れている。プレゼンテーションにも活用しており、大学側としても恩恵をうけている。

次回開催日時は、10月26日（水）とする。